

2009年「海の日」論文募集

日本海事新聞社
日本海洋政策研究会

日本海事新聞社と日本海洋政策研究会^(註)は、7月20日の国民の祝日「海の日」(海洋基本法施行記念日)に向け、大学生・大学院生(国公立大学、大学校、高等専門学校4・5年生を含む)を対象に海洋施策実現のための具体的・建設的な提言をテーマとした論文を募集します。選考のうえ、入選論文は日本海事新聞「海の日」特集号に掲載されます。ふるってご応募ください。

一 応募要領

テーマ：海洋基本法の基本的施策のうち、1テーマまたは複数テーマについて、施策実現のための具体的・建設的な提言を募ります。なお基本的施策については、海洋基本法第3章(内閣官房総合海洋政策本部サイト[<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kaiyou/index.html>])に記載をご参照ください。

応募資格：大学生・大学院生・高等専門学校4.5年生。(国籍・性別・年齢および専攻、不問)

応募方法：表紙に、タイトルおよび住所(都道府県名から)、氏名(ふりがな)、連絡先(電話番号、e-mailアドレス)、所属(校名、学部・学科・学年)を記載し、本文を以下の書式にしたがって作成して、ronbun@jmd.co.jpあてに添付ファイルにして、送信、投稿してください。

書式：A4用紙に横書きで、表紙(上記参照)に続けて、本文(冒頭にタイトルと執筆者名を再掲)を記載してください。本文の文字数は2400~3000字とし、図表・写真を付ける場合はいずれか1点に限ります。その他の体裁は自由ですが、提出の際はファイルをAdobe® Acrobat®形式(バージョン5.0以上:pdf形式1.4以上相当)もしくは、テキスト形式に変換してください(例えば、A4版で45字x34行で記載すると、約2ページ分で上記体裁に合致します)。

審査方法：論文は、日本海洋政策研究会学術委員会に設置される審査委員会で審査します。

締め切り：2009年6月19日(金)17:00 必着

発表：2009年7月20日前後に発行する本紙「海の日」特集号紙上(入選者に通知)

賞金：最優秀賞10万円(1編)、優秀賞5万円(2編)

その他：応募原稿は自らの考察・分析に基づいた未発表原稿に限ります。

なお、応募原稿は返却いたしません。また、年内に開催予定の日本海洋政策研究会第1回年次大会で紹介、報告も検討中です。

<問い合わせおよび投稿先>
日本海事新聞社編集局「海の日」論文係
Tel.03-3436-3221、E-mail: ronbun@jmd.co.jp

(注) 海洋の総合的管理、持続可能な開発などに向けた総合的な海洋政策の形成のため、学際的かつ総合的な学術研究の推進と深化に役立つことを目的に、2005年11月26日に設立された。前東京大学総長の小宮山宏氏が会長を務める。事務局：海洋政策研究財団内 (http://www.sof.or.jp/jp/topics/09_01.phpを参照)